

研究課題名	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築 11版 (ver.11.2)
研究の意義・目的	この研究は、日本消化器内視鏡学会内に設けられたJapan Endoscopy Database(JED) Project委員会が主導となり企画された多施設共同研究です。当初は、東京大学医学部附属病院、国立がん研究センター中央病院、北里大学病院、虎の門病院、京都大学医学部附属病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、埼玉医科大学国際医療センターの8施設（共同研究機関）のみで開始いたしました。現在、日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。このような内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのこころみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~ 2026年12月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	承認後~2024年12月31日に大阪公立大学医学部附属病院の内視鏡センターまたは先端予防医療部附属クリニックで、消化器内視鏡検査・治療を受ける全ての方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	消化器内視鏡診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：消化器内視鏡診療記録、実施医師名、副実施医師名、内視鏡看護師名
試料・情報の他機関への提供	患者さんの情報は特定の個人を識別できない形で、医療従事者の情報は個人名を含むためセキュリティが確保されたSFTP（SSH File Transfer Protocol：インターネット回線を用いた、セキュリティレベルの高い転送技術）によるデータアップロードで、共同研究機関日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) Projectへ提供します。
この研究を行っている共同研究機関	代表研究機関：日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) Project 研究責任者：田中 聖人  共同研究機関と既存情報の提供のみを行う機関は別添参照
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 研究責任者 藤原靖弘  代表研究機関 日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) Project 委員長 田中 聖人
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。ただし、個人が特定できない状態に加工した後は、患者さんの特定が困難であるため研究データから削除が困難となります。個人が特定できない状態に加工するのは、検査・治療から概ね6ヵ月経過した段階で行います。その後の情報に関しては利用させていただきます。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 (担当者氏名) 大南雅揮

電話番号：06-6645-2316

メールアドレス：ominami@omu.ac.jp